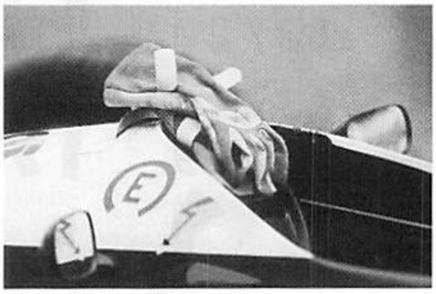
前へ — FJ—1600

DERECTION SHUHEI NISHIZAKI
TEXT BY AKIHIRO KOMIYAMA
PHOTO BY SADAHO NAITOH

今年のクリスマス、
あなたは誰とエンジョイしますか。
ロマンチックなイブにしたいと思っているあなた、
結婚情報サービス最大手の
オーエムエムジーのパーティを
体験してみませんか。
クリスマスを前にステキな出会いをお手伝い。
参加された皆さまには、
オーエムエムジーが誇るフォローシステムも
体験していただけます。
さぁ、あなたも参加しませんか。

■年　令／男性35歳まで・女性33歳まで
■日　時／12月11日(土) 16:00〜18:30
■料　金／男性6,000円・女性5,000円(税込み)
フリードリンク・フード代含む
■会　場／VOXビル内Party Space
(河原町三条一筋下ル)
■お問い合わせ・お申し込み
株オーエムエムジー大阪本社
電話受付:☎06-346-5431(月〜土9:30〜18:00)
クラブフェイム事務局TEL075-256-7558
■ハガキ受付
〒530 大阪市北区梅田1-2-2・大阪駅前第二ビル14階
株OMMG大阪本社 イベントサービス部
結婚情報サービス協議会正会員
結婚情報
OMMG



水野昇太選手を応援して下さる
スポンサーを募集しています。

LAP 8　BREAK THROUGH

「何が何でも走りたいという思いと、現状（チームやマシンの状態）を認識しなければならないという感情が自分の中で激しくぶつかり合い、自分がわからなくなってしまった。今の状態では、モチベーションを保てるかどうかわからない。走りたい。だが一体何を求めて走ればいいのか…」

これはアイルトン・セナが今の心境を友人である元ホンダF1総監督・桜井氏に心境を語った言葉である。走ることへの情熱は変わらないが、その一方でウイリアム勢に対しマクラーレンは全く勝ち目がない。こんな状態で何を求めて走ればいいのか、現在のセナのやるせない思いが伝わってくる。

実は最近まで、このセナのやるせない思いに似た雰囲気を水野昇太に感じていた。彼の置かれた環境や条件は遥かにセナとは違うが、彼の表情から感じられるのはまさに同じものであった。

好調のFJ前半戦とは別に、中盤以降から彼のピットの灯りは、レース前いつもどこよりも遅くまでついていた。彼はその理由を決まってこういった。「ただメカニックと一緒にマシンを調整していただけですよ。いつでも誰にも負けない戦闘機にしたいからね」しかし、それがあくまでも建て前であるに過ぎないことは、彼のその後のレースデータを見れば誰にでもわかることであった。9月12日の岡山・T-サーキットのレースデータは、そのことを如実に物語っている。

このレースの彼のベストラップは、1分43秒039、ベストスピード129.341。前回述べた通り6位入賞である。だが、データからみれば驚くことに彼は10位なのである。9位までの全てのマシンのベストラップは42秒台後半。しかもベストスピードがコンマ3は彼よりも速かったのだ。

普通のレーサーならば、このことをテクニックの証明として誇示するはずである。が、彼はそんなテクニックのことよりも、43秒台しか出せない今の自分の状況を見つめ、悩んでいた。

あの悪夢のクラッシュ以来、メカニックと努力をしても調子の上がらないマシン。そしてこの不況下で思うように運ばないカテゴリーアップの目論見。こういったことが、実は彼のメンタル面も含めた全てのコンディションを、徐々にシフトダウンさせていたのだ。『自分で自分の気持ちがわからない。走りたい、でも何のために…』彼はこう思っていた。これが彼の中に今のセナと同じ匂いを感じさせていたのだ。

しかし、彼はこんな状況でもいつも「次のレースを見ていてください」といい続けた。時としてリスキーな走りを生む彼の性格は、自分の置かれたどうしようもないコンディションにいつまでも悩むことはせず、その長いトンネルを抜けようと正面からぶつかっていた。マイナス思考がいかに自分をダメにするかを知っていたのだ。

10月10日、T-サーキット英田オータムフェスティバル。このレースを落とせばシリーズ優勝は無くなる。エンジンをオーバーホールし、セッティングを今年始めの状態に戻した。マシン上でやれる範囲のことは全てやった。後は脳裏を駆け巡る諸問題を考えずに、トップを目指してガムシャラに走るしかない。そう彼は自分を追い込んだ。

彼の必死さはこのレースで走りに乗り移り、予選で久しぶりのベストラップ1分42秒フラットを叩き出した。もちろんポールポジションである。彼は悩みを全てをフラットにして、持ち味のアグレッシブを再び甦えらせたのだ。

こうなった時の水野昇太は強い。結果は当然のようなポールトゥフィニッシュ。圧倒的な優勝を飾ったのである。「次もいきます。見ていてください」レース後、いつもと同じ言葉を彼は残した。だが今までと違い、やるせない思いが少しも感じられない彼の後姿を見ていて、優勝したヨーロッパGPでのセナの言葉をふと思い出した。

「トップを目指す信念さえもっていれば、どんな困難も乗り切れる。そして、苦しみ抜いた揚げ句にその困難から学んだことこそ、本当の価値のあるものだったと言えると僕は思うんだ」